**財務会計Ⅰ　第14回復習問題**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　学生番号：

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　名前：

問題　本日の講義で説明した以下の項目について、説明しなさい。

1. ①連結財務諸表とは何か、②連結財務諸表は個別財務諸表に加えてなぜ必要か、③個別財務諸表上の会計処理と連結財務諸表上の会計処理で何が変わるのか、④連結会計と企業結合会計の違いは何か、⑤子会社株式と売買目的有価証券の性質の違いは何か、それぞれ説明してください。
2. 連結財務諸表作成の流れを説明してください。
3. ①連結財務諸表は誰のために作成されるのか（2説）、②①のうち日本で採用されている説とその論拠、③なぜ①の議論が重要となるのかを説明してください。
4. 投資と資本の相殺消去の手続きについて、①非支配株主が存在する場合、②非支配株主が存在しない場合を説明してください。
5. 内部利益の消去について、その会計処理方法を説明してください。なお、説明に当たっては、親子会社間の取引で内部利益がなぜ生じるのかにも触れること。
6. 関連会社の会計処理である、①持分法とは何か、②その会計処理を説明してください。
7. 企業結合における、(1)パーチェス法と持分プーリング法とはどのような会計処理か、 (2)双方の会計処理の相違点、(3)パーチェス法の問題点を、説明して下さい。
8. ①のれんとは何かを答えたうえで、②一般的なケースとは異なり、企業結合の会計処理を行うに際してはなぜのれんが導出されるのか、③日本の現行の会計基準でのれんが毎期償却される理由を説明してください。